



ついのべこぴー



Kazuyoshi Hinomoto

私達離婚しましょう

「私達離婚しましょう」と彼女が言った。俺は心の中で『こういう言い方しかできないのか！この女は！』と思った。それから、彼女を抱きしめて言う「離婚しようと思うなら、まず結婚しなければいけないね。僕達」 #結婚したくなるコピー

夕暮れ時

今日は日曜日。午前中はぐうたら過ごしたが、午後からは日曜大工ということで棚を作る。作業を終えてふっと気がつく夕暮れ時。ずいぶん早くなったものだ。家に入ると妻が夕食を作っていた。おでんのいいにおいがする。#秋の終わりを感ずる時

この世の様子

死神が現れた。私をあの世に連れて行くそうだ。私はその前にこの世の様子を見たいと言った... 私の葬式が行われいた。妻は泣いて...いなかった！泣いたふりをして笑っていた！...しばらくして理由が分かった。私の保険金5千万円が手に入るからだ！ #生きたいと思えるコピー

クレーターばかり

月は肉眼で見ると幻想的だが、望遠鏡を通すとクレーターばかり目につく。とても、うさぎがいるようには見えない。そのことを研究会の女の子に言うと。「じゃあ！私が見せてあげる！」と言って後ろから目隠しをした。彼女の指の間にうさぎが見えた！ #天文研究会勧誘コピー

雪のため

その日は雪のため帰りの電車が遅れ、いつもよりも遅い帰宅になった。家族での夕食。遅くなるので先に食べておいてくれと電話したが、鍋なので待っていてくれたらしい。鍋のゆげのむこうに家族の笑顔！旨い！#冬が待ち遠しくなるコピー

お前を愛している

俺はお前を愛している。お前を抱きしめそっとキスをする。もちろんそれ以上のことはしない！お前の寝顔を見ているだけでいい。朝起きるとお前も起きる。仕草がかわいい。「おはよう」と言うとお前は「ニャー」と応える。俺はミルクを用意する。 #セックスより楽しい事

夕暮れ色

休日の午後、子供達が庭で遊んでいる。ふと空を見ると夕暮れ色に染まっている。随分と夜のくるのが早くなったものだ。今は夜でも昼でも無い時間... #夜が始まる瞬間

写真を撮る

眼下には神戸の街が一望できた。僕と彼女は街の景色を眺めていた。僕はカメラを取り出して、写真を撮る。ひと通り街の写真を撮った後に言う。「こっちに立ってくれないかな。本当は君を撮りたかったのだ！」 #写真を撮りたくなるコピー

微かに君の香り

僕はいま病院の病室。少し眠っていたらしい。微かに君の香りがする。見舞いに来てくれたのか... #フレグランスを愛したくなるコピー

ミヤ～

「ミヤ～」会社帰りに公園の側で鳴き声を聴いた。公園に入って探してみるが猫は見当たらない。諦めて帰ろうとすると。「ミヤ～」と鳴き声。木陰に子猫がいた。猫を連れて家に帰る・・・子猫は成長してドテ猫になった。いまは一日中、私の隣りで寝ている。#猫を飼いたくなるコピー

言葉は通じない

旅人の男に取っては此処は異郷の村。男の言葉は通じない。そんななか、男を村の娘に恋をした。ある日、男は色々花を両手いっぱい抱えて帰って来る。娘を前に男は花を使って愛を語りだす。 #詩を書きたくなるコピー

たこ焼きを食べに

大阪から友人が東京へ遊びに来た。つまみに作ったたこ焼きを食べながら昔話に花を咲かす。友人からの話しだと親しかった女友達が離婚したらしい。今度ね休みには帰郷しよう。たこ焼きを食べに... #帰省したくなるコピー

哲学を学ぼうと

哲学を学ぼうと、哲学書を読み始める。やがて、私は夢の世界へ。夢の中で私はどんどん若返りやがて生まれる前の状態『無』になって消える。突然！私は光の点になって現れる。どんどん拡散し、やがて、宇宙になる。もう、『哲学』なんてどうでもいい！ #哲学を学びたくなるコピー

二人分用意

冷凍庫からカレーを解凍してお皿にもった。いやだ！また二人分用意してしまったわ！辛口のカレー、あなたがよく作ったカレーの味、私には辛すぎる味！でも懐かしい... #I_Miss_Youの意訳

君にもらったマフラー

君にもらったマフラーを巻いている。去年の冬にもらったものだ。お揃いのマフラー。でも、もう揃うことはない...メリークリスマス！今日はクリスマス #マフラーを愛したくなるコピー

ケーキ屋なので仕方ない

今日はクリスマス。でも遅くまで仕事。ケーキ屋なので仕方ない。「ケーキ売れ残っていますね」とアルバイト。「残しておいたんだ。一つ持って帰りなよ」・・・ケーキを持って家路を急ぐ。空から白いものがちらちら。メリークリスマス！#クリスマスケーキを予約したくなるコピー

田舎と呼べるものがない

大阪と東京以外で暮らしたことがない私にとって田舎と呼べるものがない。強いて言うなら、子供の頃に良く行ったお爺さんの家ぐらい。そんなふうに思っていた。このお爺さんの法事で久しぶり田舎へ行った。もはや田舎ではなかった...帰る田舎はもうない #田舎に帰りたくなるコピー

天地創造

天地創造。月曜日から神様は天地を作り始め土曜日に作り上げました。日曜日、神様は休養を取りながら思っていました。明日の月曜日からは人間達の創造が始まる... #月曜日を好きになるコピー

—

豚のように食べる

去年着ていた服が着れなくなった。女房は言う『豚のように食べるからだ！』 流石にその言い方に頭にきて喧嘩になる。翌日より、弁当から揚げ物が消え和食中心に内容になった。#ダイエットしたくなるコピー

法律家を目指している

夫は法律家を目指している。今年こそ司法試験に受かって欲しい...今日、結果が発表された。夫に訊く。「駄目だった」とあっさり答える夫。私は決意して言う。「私達、別れましょ」夫「嫌だって言っても無理だろ？」...そう私は離婚問題専門の凄腕弁護士 #法律を学びたくなるコピー

小さなアトリエ

ここは小さなアトリエ。少年が少女をモデルに絵を書いている。少女はいつもこの時間に来てモデルになる・・・ある日を境に少女は来なくなる。少年はそれでも絵を書き続ける。そして完成。少年は窓から空を見て頷く。 #絵を描きたくなるコピー

些細なことで喧嘩した

彼女と些細なことで喧嘩した。家に帰って、後悔した・・・水割りを飲みながらお気に入りのチョコを食べる。このチョコいつから食べているのだろうか...バレンタインに彼女から貰ったときからか...彼女にメールを送る『ごめんな!』 #チョコを愛したくなるコピー

お題

「今日のお題は『コピーの主題』だってよ」「何だかよく判らないな」「毎日出して貰っているお題を考慮てことだよ」「それって、考えるのが面倒になったとか」「おい！失礼じゃあないか」「でお題は？」『ついのべを書きたくなるコピー』 by ついのべ普及協会 #コピーの主題

水割りを飲む

君の好きだった音楽を聴きながら水割りを飲む...こうして、夜は更けていった #孤独を愛したくなるコピー

貴女を想い

貴女を想い あなたに告白 アナタは無視 #日本語を愛したくなるコピー